



全国健康福祉祭（ねんりんピック）の概要

資料 1

主催	厚生労働省・開催都道府県・(一財)長寿社会開発センター ※共催:スポーツ庁
開催時期	例年10月前後の4日間(土曜日～火曜日)
開催地	47都道府県で持ち回り開催 (R4:神奈川県、R5:愛媛県、R6:鳥取県、R7:岐阜県、 R8:埼玉県)
参加者	全国から選手・役員が約1万人→選手は60歳以上(都道府県+政令市の67選手団が来県) 観客等を含めた延べ参加者は約60万人

開催事例(先催県 例)

式典	総合開会式	来賓:三笠宮彬子女王殿下、厚生労働大臣 ほか 参加者:選手 約10,000人、観覧者 約2,000人 ○式典前アトラクション→選手団による入場行進→式典→ インターバル(選手はスタンドに移動)→歓迎アトラクション
	総合閉会式	参加者:選手代表や関係者 約1,000人 ○式典前アトラクション→選手代表入場→大会旗引き継ぎ→ 次期開催地アトラクション→メインアトラクション
スポーツ交流大会	【10種目(必須開催)】 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、マラソン、弓道、剣道	
ふれあいスポーツ交流大会	【10種目程度(過去に開催された種目を中心に開催県選択開催)】 グラウンド・ゴルフ、太極拳、ソフトバレーボール、ウォークラリー、サッカー、なぎなた、水泳、ダンススポーツ、ボウリング、ラグビーフットボール 等	
文化交流大会	【4種目程度(過去に開催された種目を中心に開催県選択開催)】 囲碁、将棋、俳句、健康マージャン 等	
関連イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいニュースポーツ:e-スポーツ等のニュースポーツ紹介・体験コーナー ・健康フェア:医療、健康、食生活に関する展示・体験・相談コーナー 等 ・美術展:全国から募集した日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門の作品展示 ・地域文化伝承館:老人クラブ等が取り組んでいる伝統芸能・生活文化の展示・実演 ・シンポジウム:高齢者の生きがい・健康をテーマとしたシンポジウム ・健康福祉機器展:健康で安心安全に生活するための健康器具等を展示・紹介 ・音楽文化祭:プロによる演奏会と県内の高齢者グループ等による合唱・芸能の上演会 ・ふれあい広場:ご当地グルメの提供や特産品販売のほか、芸能人のステージ 等 	

1日目(土)	2日目(日)	3日目(月)	4日目(火)
総合開会式	スポーツ・文化交流大会(健康づくり教室併設)		総合閉会式
ふれあいニュースポーツ・健康フェア・地域文化伝承館・健康福祉機器展・ふれあい広場			シンポジウム
音楽文化祭			
美術展			